

ABOVE AND BEYOND ALL POSSIBILITIES



プログラム実施要項

1. ラボ高校留学プログラムの目的

2023年に入り、世界は再び人的交流が活発になってきました。日本の青少年には、あらためて幅の広い国際的視野と異文化対応力が求められるようになるでしょう。本プログラムは、本格的に自立しようとする高校生が、外国での高校生活、ホームステイ生活、地域の人々との交流などを通じて、豊かな国際性、社会力、語学力を身に付けて、将来への糧としていくことを目的としています。留学先はアメリカとカナダです。なお、本プログラムは現地校の卒業を目的としたものではありませんので、予めお含みおき下さい。

2. 期間 ※ 出発時期は交流団体・配置州によって変わります。

アメリカ : 2024年7月または8月～2025年6月中旬

カナダ : 2024年8月～2025年7月上旬

3. 募集定員

アメリカ : 15名 カナダ : 10名

4. 留学先

アメリカ : 全米50州いずれの州にも配置の可能性があります。2021~22実績 アイダホ州・オハイオ州・オレゴン州・コロラド州・ニューヨーク州・モンタナ州・ユタ州・ワシントン州

カナダコース : ブリティッシュコロンビア州・アルバータ州

5. 応募方法

下記の全書類を所属チューターにご提出下さい。(8月28日(月)迄に、所属チューター宛提出)

※ 各チューターから、各総局へは、9月4日(月)迄に送付

- ① 所定の参加申込書
- ② 課題作文「私は今、なぜ留学を望むのか」(所定の用紙を使用して下さい)
- ③ レポート「あなた自身について」
- ④ 申し込み同意書

※ ①～④の書類はラボ国際交流センターHP上の「交流プログラム」の高校留学プログラムよりダウンロードして下さい。

6. 選考料

1回につき、5,500円 (参加費と共にご請求いたします。トライアルテストが基準点以上の場合は免除)

7. 参加費(ラボ会員の場合)

アメリカ : 2024年2月に決定(参考:前年の参加費 2,055,000円)

カナダ : 2024年2月に決定(参考:前年の参加費 3,250,000円)

・上記の参加費に含まれないもの

財団特別会員費、パスポート取得費、ビザ取得のための経費、空港使用料
現地校通学中の昼食費、授業以外の個人的経費(おこづかい等)、燃油サーチャージ
事前研修合宿費と研修地までの交通費等

・参加費のお支払い時期

参加費決定後、3月に一括でご請求。参加費に含まれないものは出発までにご請求いたします。



キャンセル規定

内定以降、参加を取り止められる場合は以下のキャンセル料が発生します。

内定発表(12月末)～2024年3月末日まで	300,000円
4月 1日～5月末日まで	500,000円
6月 1日～出発の14日前まで	参加費の50%
出発の13日前～出発の2日前まで	参加費の70%
出発前日以降	参加費の100%



応募資格

1. ラボ国際交流プログラム(訪問)または、それに準ずるホームステイプログラム既参加者
※ 2020年・21年に国際交流プログラム参加予定だった方も応募できます。
2. 心身ともに健康であること※
※ 犬、猫両方にアレルギーがあり一緒に生活できない場合、深刻な食品アレルギーがある場合、また、申込時の健康状況次第ではお申込みの受付ができません。予めご了承下さい。
3. ラボ活動歴3年以上の正会員
4. 参加申し込み時に中学3年～高校2年生であること
5. (アメリカの場合のみ)過去にJ-1ビザの取得経験がないこと
6. 別紙の申込同意書にご同意いただけること
7. 中学1年生時点から現在までの成績が以下の基準を満たしていること

選考基準

アメリカ

英語の成績が5段階平均で4以上

英語を除く他の科目が3以上
全科目平均が3.5以上がのぞましい
※ 直近で2年以内の成績に2以下があると参加が認められない場合有り
ELTIS2.0テストの最低スコア670点

カナダ

英語の成績が5段階平均で3以上

英語を除く他の科目が3以上
ELTIS2.0テストの最低スコア640点

※ 所属パーティのチューターと通学校の先生からの推薦があること

9. 申込み～留学スタートまでの主なスケジュール(予定) ※ 変更になる場合があります

8月28日	申込締切	2月	最終選考結果発表
9月	第一次選考試験	3月	第一回親子オリエンテーション
10月	第二次選考試験	4月27日～29日	全国合同事前研修合宿(東京)
11～12月	内定者の発表	6月	第二回親子オリエンテーション
2023年		8月上旬～中旬	アメリカグループ出発
		8月下旬	カナダグループ出発
		8月中旬～9月上旬	学校生活スタート



ごあいさつ

1988年に始まったラボ高校留学プログラム。15歳から18歳という肉体的にも精神的にも大きく成長する時期に、生活環境を変えて生活していくことは時に厳しい挑戦になりますが、語学力の向上はもちろん、様々な経験から得られる充実感や自信、視野のひろがり、その後の人生において強い支えとなっていくことでしょう。これまでに本プログラムに参加したラボっ子は、1,300人を超えました。「ひとりだちへの旅」の集大成として、あるいは若者の大きな飛躍のための選択肢のひとつとして、ラボ高校留学プログラムへのご参加をぜひご検討下さい。

プログラムの特徴

アメリカ留学

アメリカの高校に留学するには①交換留学プログラム(J1ビザ:交換訪問者ビザ)、②私費留学(F1ビザ:学生ビザ)という2つの方法があります。ラボ高校留学プログラムは①を主催する団体と提携し、運営されています。

留学生には、家族の、そしてコミュニティーの一員となり、日々の生活を楽しむことができる資質が求められます。留学中はホームステイをしながら現地高校に通学します。学費はアメリカ政府からの援助でまかなわれており、ホストファミリーだけでなく、通学校も、留学生を受入れることで外国の文化や体験を共有したいという高い期待を寄せています。

例年、世界中から約3万人もの高校生がJ1ビザをとり、アメリカに留学をしています。J1ビザで留学する留学生には、一定以上の英語力、日本・アメリカでの通学校での平均以上の成績を維持することが求められます。

カナダ留学

カナダには、公立・私立を合わせて、約5,500の高校があります。各州ごとに教育省が置かれ、義務教育の期間や教育制度、教育内容は、各州、教育委員会、教育学区ごとに異なります。カナダ人の95%が公立高校に通っており、教育水準の高さは有名です。現在、ラボでは、ブリティッシュコロンビア州・アルバータ州の複数の学校区と提携しています。

本プログラムの参加者は、各教育学区が選定する家庭にホームステイしながら通学します。各学校区には、留学生の相談窓口となるカウンセラーの先生がおり、生活面・学業面の相談に乗ってもらえます。

また、各学校にはほとんどの場合ESLクラス(英語を第2言語とする学生向けの英語クラス)が用意されており、語学力に不安のある人にも安心です。授業の選択科目数も多く、CafeteriaやGuitar等、珍しい授業をとることのできる学校もあります。豊かな自然に囲まれて、さまざまなことにチャレンジできる環境が整っています。

a. 強力なサポート体制

各団体に、留学生担当のコーディネーターが存在し、相談することができます。また、現地在住の日本人ラボカウンセラーに常時相談できる体制となっています。カウンセラーは、参加者からのマンスリーレポートに基づいたカウンセリングを行います。レポートの内容や留学生とのコミュニケーションは、タイムリーにラボ教育センターに報告されます。

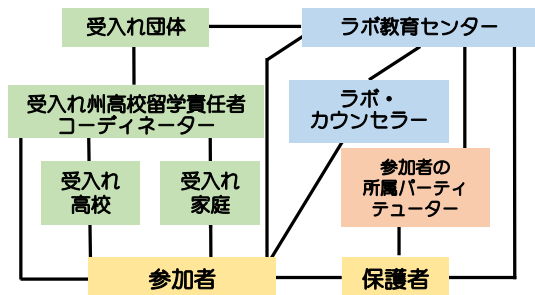
b. 充実した事前準備プログラム

参加者が自信をもって現地での生活を送れるように、オリエンテーション、全国合同研修合宿など、ラボの長年の経験やノウハウを活かした事前準備プログラムが用意されています。

c. 現地到着時オリエンテーションプログラム

アメリカ・カナダ到着後、受入れ団体、または提携団体主催の現地オリエンテーションが行われます。アメリカ参加者は各団体ごとのプログラムのルールなどを最終確認します。カナダ参加者は、英語研修スタイルのオーダーメイドプログラムで準備の総仕上げをします。

※2021年度、2022年度の留学生は、新型コロナウイルスの感染の状況に鑑みて、出発前に現地講師によるオンラインオリエンテーションを実施しました。



ラボ高校留学プログラム

第37期 アメリカ・カナダ
2024～2025



ラボ教育センター
一般財団法人ラボ国際交流センター